

(様式1)

教 員 個 人 調 書

○ A 4 の片面で印刷してください。印刷時に枠内に入りきっているか確認ください。

履 歴 書					
フリガナ	アカギ ハナコ	性別	女	生年月日 (年齢)	昭和〇〇年 〇月 〇日 (満〇歳)
氏 名	赤城 花子				
国 籍	外国籍のみ記載	現住所		○ 学位については、付記された専攻分野の名称、学位記番号及び学位論文の題目を併記してください。	
月額基本給	記載不要				
学 歴					
年 月	事 項				
平成〇年 〇月	〇〇大学〇〇学部卒業				
平成〇年 〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇学専攻博士前期課程修了 (〇〇学修士 (〇〇)) (甲〇〇号) 「△△の研究について」				
平成〇年 〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇学専攻博士後期課程修了 (〇〇学博士 (〇〇)) (甲〇〇号) 「△△の研究について」				
職 歴					
年 月	事 項				
平成〇年 〇月	〇〇大学医学部附属病院〇〇病棟〇階 看護師 (平成〇年〇月まで)				
平成〇年 〇月	〇〇大学医学部附属病院〇〇病棟〇階 副看護師長 (平成〇年〇月まで)				
平成〇年 〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻 助教 (平成〇年〇月まで)				
平成〇年 〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻 准教授 (現在に至る)				
非常勤の職歴					
平成〇年 〇月	〇〇医院 看護師 (平成〇年〇月まで)				
平成〇年 〇月	独立行政法人〇〇機構 嘱託職員 (保健師) (平成〇年〇月まで)				
平成〇年 〇月	〇〇病院 嘱託職員 (看護師) (平成〇年〇月まで)				
平成〇年 〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻 臨床教授 (称号付与) (現在に至る)				
学 会 及 び 社 会 に お け る 活 動 等					
現在所属している学会	〇〇学会, △△学会				
年 月	事 項				
平成〇年 〇月	看護師免許 (第〇〇号)				
平成〇年 〇月	保健師免許 (第〇〇号)				
平成〇年 〇月	日本〇〇学会認定〇〇専門看護師 (第〇〇号)				
平成〇年 〇月	日本〇〇学会 評議員 (平成〇年〇月まで)				
平成〇年 〇月	日本〇〇学会 査読委員 (平成〇年〇月～現在)				
賞 罰					
年 月	事 項				
平成〇年 〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科 最優秀賞 (学長表彰)				
平成〇年 〇月	日本〇〇学会〇〇賞 受賞				
現 在 の 職 務 の 状 況					
勤 務 先	職名	学部等又は所属部局の名称			勤

職位と所属は事業所内で認められた職に対する呼称を用い、例えば職員録などに載っているものを記載してください。職務上のそれ以外の役職は教育歴で記載すべきものです。

〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇学講座 助教
 〇〇大学附属病院〇〇科 助教(病院)
 〇〇病院〇〇病棟 副看護師長

また、非常勤講師などに対して付与される「臨床教授」などの称号は臨床教授 (称号付与) とした上で、非常勤の職歴の欄に記載してください。

○「病院講師」「研究科講師」→ 助教のうち、推薦を受けて称号付与されたものです。

記載にあたっては、「群馬大学医学部附属病院 病院講師 (称号付与)」のように記載ください。

○常勤と非常勤の別が分かるように非常勤の職歴は常勤を書き終えた後にその下を書くようにしてください。

○ 専門資格を有することを応募資格としている場合、該当する専門資格等に下線を引いてください。

○ 全国学会に常設されている組織での役職がある場合書いてください。学術集会に関連する役職は記載しないでください。なお、教授以外の職位の候補者は全国規模の学術集会の委員の記載が可能です。また、助教候補者は地域学会の常設の委員を書くことができますが、地域の学術集会の委員は書けません。

勤務状況には、教職の場合は講義名等を記載してください。その他の職種では職務内容を端的にまとめてください。

例) 〇〇病院 5階西病棟 副看護部長であれば、「〇〇科と〇〇科の患者看護」

○ 現在の職務欄の職名は、称号付与等は用いず、人事上の職名を記載ください。

(記入例) × 病院講師 ○ 助教

(様式1)

〇〇大学大学院	准教授	〇〇研究科	〇〇学の講義・演習
設置後の職務の状況			
勤務先	職名	学部等又は所属部局の名称	勤務状況
記載不要			
令和〇年 〇月 〇日		上記のとおり相違ありません。	
		氏名 赤城 花子	印